

国内初 絶滅危惧種ツシマヤマネコの赤ちゃんが人工授精成功により誕生しました！

令和3年3月18日(木)、長崎県対馬に約100頭のみ生息する、ツシマヤマネコの赤ちゃんが人工授精で誕生しました。

よこはま動物園ズーラシアは、環境省が実施しているツシマヤマネコ保護増殖事業に基づき、平成18年からツシマヤマネコの飼育下繁殖事業に携わっており、令和元年度から、腹腔鏡を使った最新技術(詳細は下記参照)を活用した人工授精に取り組んでいます。今回3月上旬に妊娠を確認し、繁殖に至りました。

人工授精によるツシマヤマネコの繁殖成功は、国内で初めての事例となります。



腹腔鏡を使用した精子の卵管注入の様子

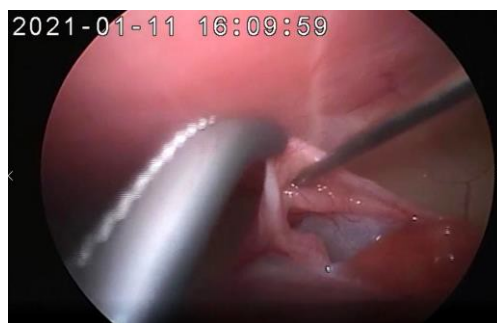


今回生まれた赤ちゃん(3月19日撮影)

■ツシマヤマネコの人工授精に使った技術について

ネコ科動物の多くはその生理学的、解剖学的特徴等から動物園で飼育されている動物の中でも人工繁殖は最も難しい動物種の一つと言えます。今回、よこはま動物園で使った技術は「腹腔鏡下卵管内人工授精」で、ホルモン剤で卵巣の状態を適切にコントロールした後、腹腔鏡を使って精子を直接、卵管内に注入するという方法です。

この技術をもっている施設は世界でも数は少なく、日本ではよこはま動物園ズーラシアだけになります。



腹腔鏡下での精子の卵管注入の様子

取材について

※個体が環境に慣れるまで取材をお受けすることはできませんが、掲載用の写真等を提供します。



指定管理者:(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園

副園長

久保 良法

Tel 045-959-1298

■ 個体情報

父 親	未確定 (人工授精時に複数オスの精子を使用しているため)
母 親	愛称：マミ 平成 27 年 4 月 13 日生まれ
子	愛称：未定 令和 3 年 3 月 18 日生まれ

■ ツシマヤマネコについて

和 名	ツシマヤマネコ
英 名	Tsushima Leopard Cat
学 名	<i>Prionailurus bengalensis euptilurus</i>
分 類	食肉目 ネコ科
分 布	日本 長崎県対馬
生 態	長崎県の対馬にだけ生息する野生のネコで、島の住民には「トラヤマ」と呼ばれています。東南アジアから中国・朝鮮半島まで広く分布するベンガルヤマネコの亜種だとされています。大きさは普通の飼い猫と同じくらいですが、耳の後ろの白い斑紋と、太くて長い尻尾が特徴です。対馬の分布は徐々に減っており、絶滅が危惧されています。国の天然記念物及び国内希少野生動植物種に指定されています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ： 現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
当園飼育頭数	4頭 (オス1頭、メス2頭、不明1頭) ※今回生まれた子を含む
国内飼育園館	9施設 27頭 (オス14頭、メス13頭) ※令和3年2月末現在

■ よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆ 入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆ 開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆ 休 園 日：毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園) 3/24～5/10 無休
- ◆ 交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆ U R L：http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/
- ◆ 住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆ 問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・土日祝日の入園には、整理券の事前予約が必要となります。
- ・1日の入園者数を8千人程度に制限します。
- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。